



菊武学園フラッシュニュース

地域連携活動の充実に取り組む

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学は、これまでも地域連携・地域貢献に取り組んでまいりましたが、令和5年度はさらに充実した内容になっています。

公開講座が、6月24日より名古屋産業大学・名古屋経営短期大学の共同開催で始まります。前期講座は8月19日まで計5回23講座を予定し、いま話題のSDGsから、税金対策、エクセル講座、ストレッチ、アロマセラピーなど幅広いメニューが揃っており、市民の方を対象に無料で実施されます。



(昨年度の公開講座の様子)

また、地元・尾張旭市が産学行政の連携によって、様々な分野の取組を実施する「平子の森トライアル事業」の一環として、キャンパス近くに位置する「平子の森」(尾張旭市平子町北)を活用して、地域の小学生を対象に夏休み体験講座を7月から8月に計4回開催します。木材を活用したワークショップや、ドローンの操縦体験、ボタニカルアート(植物画)教室など、子どもたちの夏の思い出づくりをサポートします。



(平子の森でドローンの操縦体験)

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学の教育研究資源を活用した地域連携、企業連携もさらに加速しています。5月29日には、三重県津市の榊原温泉にある老舗旅館・湯元榊原館で、榊原地域の活性化に向けた連携協定調印式が行われ、湯元榊原館の前田代表取締役と高木弘恵学長が協定書に調印しました。今後は、長短期インターンシップなどを通じて、学生のアイデアを活用し、地域の観光支援や小中学校の環境学習支援に取り組んでいきます。三重テレビや中日新聞、伊勢新聞などの報道機関が取材に訪れ、当日夜の三重テレビ「ニュース番組」で、この模様が紹介されました。

普通科総合コース、「マナー講座」を開催

菊華高等学校では、5月25日、あいちきものネット(NPO 和装教育国民推進会議愛知県支部)の講師の方に来ていただき、普通科総合コースの生徒が、「マナー講座」(浴衣の着つけと礼儀)として浴衣を着ました。総合コースは、2年からコースの選択のための授業と進路に関わることを毎週、内容を変えて体験します。



今回の「マナー講座」では、日本の伝統的な生活文化の継承・創造についての理解を深めることを主なねらいとして、まず最初に、浴衣の歴史と浴衣の作りについて学び、その後、着つけを習いました。浴衣を着たあとに、礼儀作法も習い、日本の文化を学ぶ良い機会となりました。



卓球部 全国大会進出！ ～後藤杯卓球選手権大会～

第52回後藤杯卓球選手権大会愛知県予選会が5月28日、守山スポーツセンターで開催され、男子ジュニアシングルスで、卓球部1年の山本大樹選手と森渉流選手が、全国大会進出を決めました。

男子ダブルスでは、山本・森ペアは、全国大会決定戦まで進出しましたが、惜しくも、トヨタ自動車の社会人ペアに負けてしまい、全国大会進出はなりません。しかし、社会人選手を相手に接戦を演じ、大健闘を果たしました。

この2人は、高校総体でもシングルス・ダブルスともに、男子で本校初の県大会に進出しています。また、ダブルスでは、名北地区で3位に入賞するなど、入学直後から快進撃が続いています。部活動だけでなく学校生活もしっかり頑張っています。

2年生・1年生がドローン操縦を体験

菊武ビジネス専門学校では、3月11日に名古屋市東区の文化のみち二葉館、文化のみち榎木館、山吹谷公園、オオカンザクラの並木道で開催された「早咲き！桜みちまつり2023」(一般社団法人名古屋東区青年部会主催)の催しの一つである「第2回SNSフォトコンテスト」にビジネス情報科3年の田中佑樹君が応募し、見事「太閤本店・花ごよみ賞」を受賞しました。

コンテストは、名古屋市東区のオオカンザクラの並木道&「えがお」をテーマとしたもの。田中君は、写真部に所属し、学校行事でも一眼レフで多くの写真を撮っているため、日頃の成果とセンスが認められた形となりました。



(「太閤本店・花ごよみ賞」受賞写真)

星ヶ丘テラスの花壇に 季節の草花を植え込む

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、フラワービジネス科の1年生と2年生が、星ヶ丘テラスにある花壇の植え込みを行いました。

これは、星ヶ丘一体を緑でいっぱいにするという「星ヶ丘ボタニカルタウンプロジェクト」の一環で、本校も毎年携わっている伝統行事です。

汗ばむくらい陽気の中、季節の草花を丁寧に植え込んでいきます。大変な作業ですが、街を美しくするためのお役に立っているという誇りを感じながら、学生達は頑張っていました。

星ヶ丘テラスへお出かけの際は、ぜひ花壇の可愛い花々にも目をとめて見ていただけると嬉しいです。



(心を込めて季節の花を植える学生たち)

春の親子遠足

菊武幼稚園では、5月17日、春の親子遠足を行いました。

桜の木が緑になり、心地よい風が感じられる季節となりました。園生活が始まって一か月が過ぎクラスの親睦がより一層深められるよう、春の親子遠足を実施しました。

当日は、家庭による現地集合、現地解散で春日井市の落合公園でスタンプラリーを実施しました。当日は33℃を記録するとても暑いお天気でしたが、熱中症対策を万全にし、園児さんご父兄の方々は元気に楽しく参加していただきました。



(親子で遠足を楽しむ園児たち)

スタンプラリー終了後に、本部にてご褒美メダルを貰った園児さんたちは満面の笑顔でした。

年長児、「田植え」を体験

稲葉保育園では、5月30日、園舎北側の水田の一角をお借りして年長児が田植えを行いました。

初めて水田に入った子どもたちは、大はしゃぎ。「冷たい」「ぬるぬるする」と泥に足をとられないよう気を付けながら、田植えを無事に終えることができました。子どもたちの表情は達成感に満ちていました。秋には、稲刈り体験を行います。秋の収穫を楽しみに見守っていききたいと思います。



(元気いっぱい園児たち)